

－ タレマネの第一歩「人材情報の可視化」－ 「人」を知るための必要情報と効果的な可視化手法

ここで言う「人」とは、あなたの会社の優秀人材であり、キーポジション候補者であり、部下である社員です。

あなたは、あなたが思い浮かべる社員その人をどれだけ知っていますか？社員を配置し、育成し、評価するためには、「人」を可視化することがその第一歩ですが、通り一遍の可視化に終始している事例がほとんどです。

本セミナーでは、可視化の対象者と場面に応じて必要となる情報と可視化の手法を解説します。

前編：「人」を知るために必要なデータとは何かを考える

2020/9/28（月） 18:00～19:00

後編：用途に応じた人材情報の可視化の手法を考える

2020/10/5（月） 18:00～19:00



シニアマネージャ
岩佐 真人



マネージャ
住田 祐二

前編

「人」を知るために必要なデータとは何かを考える

「社員を可視化したい」という話をよく伺います。“可視化する”とはどういうことなのでしょう？社員とは誰か？誰が見たいのか？何のために見たいのか？可視化といっても一通りのやり方ではなさそうです。

前編では、「人」を知るために、必要な人材情報の種類に焦点を当てて解説します。

後編

用途に応じた人材情報の可視化の手法を考える

「人」を知るためのツールとして、人事台帳、人材カルテ、人材プロフィールなど様々なITによるレポート機能が巷にはあふれています。しかし、「人」について、より理解し、様々な判断を行うには、同じ情報でも見せ方を変える必要があります。

後編では、「人」を見せるために、情報の種類ごとに時と場合に応じた見せ方に焦点を当てて、その手法を解説します。

お申し込み方法

<https://www.qunie.com/seminar/2020092800>よりお申し込みください。

お申し込み後、セミナー参加のご案内をメールにてご連絡させていただきます。

1講座からのお申し込みも受付しております

本セミナーお申し込みの際にご提供いただきました個人情報は、当セミナーの申し込み管理、製品・サービスおよびイベント・セミナー等のご案内、お客様への回答、カタログ等の各種資料のご提供、ご送付を目的といたします。

プライバシーポリシーURL：<https://www.qunie.com/inquiry/privacy/>